



中出し孕ませ新薬調査

著 黒瀧糸由
画 りゅうき夕海
原作 softhouse-seal



ぶちばら文庫

登場人物

折原 千景 (おりはら ちかげ)

桜子の病院に勤める医者で、世界で広まる不妊について研究している。心優しい性格だが、基本的に女好き。

しんたに さくらこ
新谷 桜子

千景の働く病院の若き院長。千景やひかりたちを優しく見守る、お母さん的な存在。

かみや みお
神谷 澪

千景の上司にあたる女医。研修医時代からの関係で、時に厳しく、時に優しく指導する。

おりはら ちう
折原 千憂

千景の妹で、同じ職場で働くナース。パソコンで、千景に対して兄以上の感情を抱く。

あさひ な
朝比奈 ひかり

お転婆な性格の千景の幼なじみ。千景以外の人間には礼儀正しく、院内での人気も高い。

呼吸が荒く、白い肌はしつとりと潤んでいた。熱っぽい瞳がすぐそばにあった、ひかりがめっちゃくちゃ色っぽい。そんな姿を見せられて、当然ながら俺の股間が、熱く盛り上がりつつある。

「大丈夫かひかり？」

「ふあう……はあ……はあ……」

ギュッとひかりを抱きしめる。こんな風に身体を密着させたのは、いつ以来だろう。

ひかりの耳元に唇を押し当て、囁いてみる。

「声を聞くだけじゃ、感じないのかな？」

「はう……。そ、それは別の刺激……い……」

「ふーん。ひかりって、耳が感じるんだな」

俺は唇で、ひかりの耳を軽く挟んでみた。

「ふあ……あ……。チカ……。だ、だめえ……。そんなことしちゃ……」

ひかりは力なく拳を振り上げようとするが、首筋にキスをする、腕が弱々しく降りていった。

「すごく感じてたな、ひかり。エッチだったぞ？」

「そ、そんなこと……ない、ないもん……」

こんな状態でも抵抗しようとするひかりの耳元でパチンと指を鳴らした。

「ひやううう！ うっ……うう……」

完全に力を抜き、俺に柔らかい身体を預けてきた。首筋からひかりの香りが漂ってくる。

「はあ……はあ……。ん……。こんなに……なっちゃう……。なんて……。え……」

「ひかり、苦しそうだな……。いま、治療してやるからな」

背後からひかりの胸元に手を伸ばし、ナース服のボタンを一つずつ外した。

「はう……。だめえ……。チカあ……。チカが触ると……。私……。また……。はう……」

ナース服の前をはだけ、中のキャミソールをたくしあげた。その下には白いブラジャーが、ひかりの大きすぎる胸を覆っている。

「ここ、パンパンに張ってるぞ？ マッサージしてやろうな」

「だめえ……。触られたら、私……。お、おかしくなっちゃうよお……」

ブラジャーのホックを外すと、柔らかい膨らみが、プルンッと弾け出した。

夢にまで見た、ひかりの生おっぱい。背後から支えてみると、その大きさも、柔らかさも想像以上だった。

「こんなに大きくなったんだな、ひかりのおっぱい。子供の頃は平らだったのに」

「ち、チカが……。触ったからでしょ。もう、み、見ちゃやだ……。はうう……。うう……」

なんとか抵抗しようと、ひかりは俺から逃れようとした。が、それ以上の力はいれられず、前かがみに机に倒れてしまう。腕に力も入らないのか、身体を支えきれず、大きな乳

房がクッションになって、ひかりを支えていた。

机に身体を預け、お尻をこちらにつきだすような形になったひかりの身体。

なんというか……願ったりの格好でもある。ナース服の裾を持ち、ゆつくりとめくり上げる。ストッキングは膝上丈までを覆っているが、白い剥き出しの太ももが強調されて、やたらと艶っぽい。

真つ白なショーツはヒップをほとんど隠せておらず、かろうじて股間のエリアをガードしていた。と言っても、たつぷりと淫液を吸い込んだせいで透けており、中のピンク色の割れ目がしっかり見えている。

「……こんなにびっちりにして」

「や、やだ……見ないでつばあ……チカの……えっち……へんたいい……」

たつぷりと濡れたショーツに手をかけると、ひかりはちよつと腰を動かした。

「な、なにをするの……よ……」

「見ないと診察できないだろ？」

「や、やだ……やめて……そんなとこ、見ちゃ……だめだったらあ……」

さらに動こうとするひかりの腰を押さえ、ショーツを少し横にずらした。

わずかに白濁した液が、裂け目からたらりと流れ出している。しかも、それは止まることなく溢れ出し、ガードしていたショーツが無くなったことで床に向かって淫汁を垂らし

ていった。

「びつちよ、びちよだ……凄じひかり」

そつと裂け目に指をはわせ、先端を少しだけ中に挿れると、ひかりの身体がビクッと揺れた。そして、眼に涙を浮かべながら俺に振り向いて訴える。

「いやあ……チカ……。アソコに、何するのぉ……」

「触診だよ。いつも患者さんにしてるだろ？」

「うう……こ、怖い……」

「誰かに触ってもらったことないのか？」

ひかりの眉が少しだけ斜めに持ち上がった。

「ないわよ！ た、大切にして……きたんだから……ね」

エロい気分が俺の心を支配しているが、ひかりの言葉に何だか嬉しくなってしまった。こんなことをひかりにするのは俺が初めてということらしい。

俺は、ひかりの大きなお尻を掴み、ゆつくりと揉みしだく。しっかりと張りがあって、こちらにも触っているだけで気持ちいい。

「ふああ……。あ……。お尻……。触られ……。はうう……」

「ひかり。また溢れてきたぞ。初めてとは思えないくらいグチョグチョだな」

「ばか……。ばか……。く、葉のせいだもん。ち、チカが悪いんだから……」

そうは言うけれど、ひかりの裂け目はからは処女だった証しの鮮血が、淫液と混じって溢れてきていた。

「ねえ……ちゅ、注射が痛い……当たり前だからあ……最後まで……ね……」
……おかしい。ひかりって、こんなに可愛かったか？ 瞳に涙を浮かべているくせに、
振り返りながら微笑んでいる。

ひかりの健気な可愛らしさに、思わず背後から抱きしめた。

「はう……チカに抱きしめられると……変な気持ち……。チカ……早く、治療して」
「……ああ。治療は最後までしないとな」



ぶちばら文庫

中出し孕ませ新薬調査

2011年 12月28日 初版第1刷発行

■著 者 黒瀧糸由
■イラスト りゅうき夕海
■原 作 softhouse-seal

発行人：久保田裕
発行元：株式会社パラダイム
〒166-0011
東京都杉並区梅里2-40-19
ワールドビル202
TEL 03-5306-6921

印刷所：中央精版印刷株式会社

本書の内容を無断で複製・複写・放送・データ配信などを行うことは、
かたくお断りいたします。

落丁・乱丁はお取り替えいたします。

定価はカバーに表示してあります。

©SHIYU KUROTAKI ©softhouse-seal

Printed in Japan 2011

PP035

朝からすっしり
**ミルク
ボット**

Why separate the "Yakudai" is
separated as a character name.
It's glowing between the girls.

好評発売中

ふたなり美少女のハレンチに
ぴゅぴゅ

章ごとに移り変わる、
パラレル・イラスト!

豪華ゲスト作家: あらいぐま・三色網戸・蜜キング

ぶちばら文庫09
蝦沼ミナミ 著
みさくらなんこつ・他 画
ハースニール 原作
定価 670円(税込)

妄想暴走!! お嬢様・伊織ちゃんの過激な日常
みさくらなんこつワールド全開!

ぶちばら文庫17

沖田和彦 著

熊虎たつみ 画

Parthenon 原作

定価 670円(税込)

珊ちゃんはある伝説の十二天使の
生まれ変わりなんですっ!!

妹の誕生日に現れた天使コエルは、そう
言って珊を天界へ連れて行こうとした。
唯一の家族を失うわけにもいかず、護は
謎の神父の言葉を信じることにする。そ
れは、珊のお腹に新しい命を宿せば、連
れ去られずにすむというもので…。



妹天使は、
赤ちゃん作らないと昇天しちゃうよ!

妹天使は、
赤ちゃん作らないと昇天しちゃうよ!



いもつと ぱら
妹★おまんこ
まぜつくす

好評発売中

ぷちぱら文庫は ライター&イラストレーターを募集中です!

「ぷちぱら文庫」シリーズを盛り上げる、新たな作家を募集いたします。「ぷちぱら文庫」は、ゲームノベライズだけでなく、オリジナル創作による美少女小説も刊行予定です。

応募規定は、それぞれ以下ようになります。

皆様のご応募をお待ちしております!

1. 募集内容

「ぷちぱら文庫」シリーズでは、美少女ゲームやライトノベルを好む読者層へ向けた作品作りを目指しています。ご応募いただく場合も、ヒロインの個性や魅力が伝わるようなもの、シチュエーションへのこだわりが感じられるものなど、はっきりしたテーマのある作品でお願いいたします。題材はとくに限定していません。発表済か、未発表作品かも問いません。

2. 送付方法

小説の場合は、テキストデータをメールでご応募ください。コミックやイラストは、原稿用紙をお送りいただいても、データをお送りいただいても結構です。データが5MB以上の場合は、ファイル転送サービスなどをご利用ください。コミックには枚数の規定はありません。小説は1ページを17行×40文字として、50ページ以上の作品をお送りください。

3. 選考結果などについて

メールでご応募いただいた場合は、着信のご連絡は必ず行っています。選考は随時行っており、締め切りはとくにございません。選考終了後、採用の方にのみ別途お返事をしております。通常はお返事までに、2週間~1か月ほどお時間がかかります。

4. 作品の送付先

ご郵送の場合は下記住所までお送りください。メールでのご応募は以下のアドレスで受け付けております。どちらの場合も必ず「お名前、年齢、ご職業、ご住所、電話番号」を書いた紙を同封するか、明記してください。

メールの宛先: desk@parabook.co.jp

〒166-0011 東京都杉並区梅里2-40-19 ワールドビル202
株式会社パラダイム 「ぷちぱら文庫作品応募」係

※ご応募の際の個人情報、選考結果のご連絡にのみ使用いたします。

作品のご返却を希望の場合は、宛名を書いた返信用封筒と切手を同封してください。